

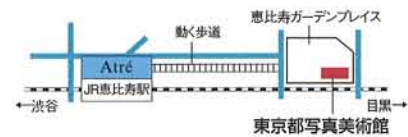
東京都写真美術館●展覧会スケジュール

	8月	9月	10月	11月
3F 展示室	日本写真作家協会展 8月15日(木)~8月28日(水)	写真新世紀10周年記念展 「フューチャリング・パワー」 9月1日(日)~9月23日(月・祝)	「四国霊場八十八ヶ所 空海と遍路文化」展 10月1日(火)~11月17日(日)	故郷〜馮学敏 写真展 11月23日(土) ~12月15日(日)
2F 展示室	こどものための写真展「写真ってなんだろう」 8月9日(金)~9月23日(月・祝)		「四国霊場八十八ヶ所 空海と遍路文化」展 10月1日(火)~11月17日(日)	写真展・永遠の蒸気機関車 「くろがねの勇者たち」 11月26日(火)~1月19日(日)
1F ホール	「子どもたち」シリーズ 8月11日(日)~8月23日(金)	「クレマスタ-3」 9月14日(土)~ 9月29日(日)	「アフリカ映画祭」 10月5日(土)~10月20日(日)	グローバルメディア2002 11月29日(金)~12月17日(火)
B1F 映像展示室	「I am. 飯田かずなX三橋純」展 8月9日(金)~8月28日(水)	写真新世紀展2002 9月1日(日)~9月23日(月・祝)	山本周五郎フィルムフェスティバル 10月24日(木)~11月4日(月)	グローバルメディア2002 11月29日(金)~12月17日(火)
			「ザ・ビートルズ展/ 誰も知らないビートルズ」 9月28日(土)~10月20日(日)	「聴く・観る 山本周五郎の世界」 10月25日(金)~11月24日(日)

■ご利用案内

*全館セット割引チケットの販売：お得な割引料金で3つの展覧会をご覧いただけるチケットを販売しております。詳しくはチケット売り場でおたずねください。

- 休館日：毎週月曜日
(休館日が祝日または振替休日の場合、その翌日)
- 開館時間：10:00~18:00 (木・金は20:00まで)
入館は閉館の30分前まで



<http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>
Tel.03-3280-0099 Fax.03-3280-0033
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内

JR恵比寿駅東口より徒歩約7分
当館には駐車場はありません。お車のご来館はご遠慮ください。

東京都写真美術館ニュース 35号 ●発行日：2002年8月5日 / 企画・編集：東京都写真美術館学芸課 普及係 ●印刷・製本：JTB印刷株式会社 ●発行：財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 ©2002 ●本紙掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。



東京都写真美術館ニュース [アイズ]

eyes 02 Vol. 35



こどものための写真展

「写真ってなんだろう」

構成：谷川俊太郎

Project for Children:What's Photography?

●一般500(400)円●学生400(320)円●中高生・65歳以上250(200)円

▶()内は20名以上の団体料金および上記カード会員割引料金

※小学生以下およびお身体に障害をお持ちの方とその介護者は無料

※第3水曜日は65歳以上無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料

主催：東京都／東京都写真美術館 協力：天野祐吉／People Photography Project

Part 1 ほんとのりんごとしゃんしのりんご

本当のりんごは食べられるけど腐ってしまう。写真のりんごは食べられないけど、腐らない。そして写真だと1個のりんごも、いろんな風に見せることができるのです。



りんご
撮影：築地仁
2002年



写真がこれだけ増えてくると「写真を読む」ことが大切になる。(天野)

天野 僕が子どもの頃はね、谷川さんも同じ世代ですけど、写真ってそんなに世の中にあふれてなかったですよ。

谷川 もちろんそうですね。写真館に行っただけ、メイキャップさせられたりして…。5歳の私なんか「お坊ちゃま」みたいになって撮られてるんだよね。(笑)

天野 そうそう、そういう特別な存在だった。だから「読み・書き・そろばん」という昔の基本教養の中に、写真が入っていない。でも、写真というものがこれだけ増えてくると、「写真を読む」というのも「読み・書き」の中に当然入ってきますよね。

谷川 当然、そうですね。

天野 そのわりには「写真をどう読むか」とか「写真をどう書くか」ということについては、なんかお互いにわかったようで、わからないままになっている。僕はこの美術館の諮問委員なんですが、全然写真の専門家じゃないんです。あくまで素人的というか、やじ馬的な興味で写真に向かい合いたいと思ってるんです。それで僕は今、「写真について何

対談●写真ってなんだろう

谷川俊太郎 × 天野祐吉

[詩人]

[広告批評家]

Part 2 わたしって だれ?

子どもたちを、いろんな方法で撮影して展示します。カラー、モノクロ、レントゲンなどなど。さあ、心の中で写せるかな?



少女
撮影：築地仁
2002年



サイアナタイプ(青写真法)という太陽光を使った撮影。さて、どんな風にできあがるかな。

Part 3 さいほうからうちゅうまで

さいほうからうちゅうまで

目に見えない細胞も、はるか遠くの宇宙も、カメラは私たちに知らない世界を見せてくれます。これも写真だって、知ってましたか?



「マイクログラフィ・デコラティブ」より
ロール・アルバン・ギヨー 1931年
フォトグラヴィア



ミッション：アポロ-サタン17号
NASA 1972年 12月7日-19日
ダイトランスファー・プリント

を一番知りたいんだろう？」と考えてみたら「写真って何だろう、ということについて知りたい」と思った。

谷川 なるほど。

天野 で、それを教えてくれるのは多分、写真専門家の方ではないだろう、と。この問題の鍵を握っているのは、谷川さんのような人じゃないだろうかということで、展覧会の企画を谷川さんに無理やりお願いしたんです。谷川 子どものための写真展ということでのったんですね。子どもに対する語り方というのは、僕はある程度いろいろやってきたし、僕自身も若い頃から写真にすごい興味があったので、なんか「できるかな」と思ったのね。

写真は真実を写していないという側面もある。(谷川)

天野 僕が「写真ってなんだろう」ということについて語ろうとすると、やっぱり「写真は言葉の一種です」という話から入っちゃう。言葉に頼っちゃうんですね。だけど谷川さんの場合、もっと即物的でね、「これはりんごです」ところから入るじゃないですか(笑)。そこはやっぱり、谷川式というか…谷川さんのだなあ、と思って。

谷川 僕は写真絵本の経験があるんですね。だから「写真ってなんだろう」という時に、言葉から入らずに、何か写真に写った物から入りたい、というのはありましたね。写真というのは日本語だと「真を写す」になっているけど、英語だとphotographyつまり「光で描く」ですよ。僕はどうも「光で描く」という方が好きなんです。「真実を写す」と言うと、写真のある側面は言うけれども、写真が真実を写していない側面もあるわけだ…。それで「しゃんはうそをつく」というパートがあるんですけどね。今の子どもたちっていうのは、ものすごい数の写真情報に接しているわけですからね、そういうことも考えなければいけない。

Part 4

しゃしんは うそをつく

本当はたくさんあったわけじゃないのに、写真だとこんな風にいっぱいあるように見せることができる。写真って、「真実を写す」と書けけれど、本当にいつも真実を写しているのかな。



「FRONT3-4号」より
1942年刊
東方社



〈森の少女〉 ウィン・パロック 1951年
ゼラチン・シルヴァー・プリント

しゃしんのむかし・いま

写真が発明されたのは今から160年以上前。今とはまるで違う方法で撮られた写真など、いろんな写真を展示します。当時の服装や風景を見るのも楽しみ。



須田一政
(秋田・湯沢)
「風姿花伝」より
1976年
ゼラチン・シルヴァー・プリント

関連イベント

谷川俊太郎氏と天野祐吉氏の対談とミニコンサートを開催します。

●期日：8月10日 ●15:00～(予定) ●1Fホール ●無料

Part 5

天野 「しゃしんはうそをつく」というよりも「しゃしんはうそである」でしょ。

谷川 本当はそういう風に言いたいところですよ。だからまあ「ほんとのりんご」としゃしんのりんご」というところから始めるんですけど。つまり写真は、そこに人間の主観がすごく関わっているものだし、とにかくある構図を切り取るってこと自体がね、すでに解釈なわけだから。

天野 だから「写真はうそである」というのは、言い換えれば「写真は表現である」ということでもあるわけですね。

谷川 だけど「写真は表現である」と言った時に、そこにちょっと落とし穴があって、主観的な芸術表現だけじゃない、ということも言わないとまずいんですね。

天野 なるほど。

谷川 自分を無にして撮らなければいけない写真ってあるわけだし、たとえばそういう報道写真なんかはいっぱいあるわけですよ。それも表現なんだって、受け取ってもらわないといけな。

それから、言葉。「しゃしんことば」というパートがあるけれども、キャプション(写真説明)によって写真というのはいくらでも違う読み方ができちゃうということは、子どもは知っておかないとまずいな、と思いますね。

天野 そうですね。それは一番大事な部分のひとつかもしれないな。

谷川 芸術写真は絵画のように独立した作品として鑑賞できるけど、そういう写真の方が少ないですよ。むしろマスメディアで流通している写真は、芸術写真とは全く違うところで、しかもほとんどキャプション付きで流通しているわけだから、言葉と写真の関係は自覚的になってもらわないと。

天野 そうなんですよ。だけど、これまで

谷川俊太郎氏と天野祐吉氏の対談と、谷川氏のご長男でミュージシャンの賢作氏によるミニコンサートを予定しております。写真と詩と音楽、さまざまな言語が重なり合う、本展覧会ならではの楽しいイベントです。



PROFILE

たにかわ しゅんたろう

1931年東京生まれ。1952年、第一詩集『二十億光年の孤独』を刊行。主な著作として『六十二のソネット』『ことばあそびうた』等多数。

PROFILE

あまの ゆうきち

1933年東京生まれ。コラムニスト・童話作家。「広告批評」前編集長。著書に『話の後始末』『絵くんとことばくん』など。



学校では写真の授業がなかった。

谷川 今年度から始まっているようですが、この展覧会はそのテキストブックになりうるんじゃないか、と思っているんです。「どの写真をどういうコンセプトで見せるか」ということが、多分、一番大事だと思うんですよ。

子どもは素直に、でもむしろ大人の方が楽しめるかもしれない。(天野)

天野 今度の谷川さんが企画してくださったのを見て「してやったり」というか「仕掛けてよかった」と思ったのは、やっぱり「鑑賞するだけ」という姿勢がないところ。つまり写真を一方向からだけ捉えるのではなく、あらゆる角度から捉えている。工業写真、レントゲン写真、商業写真、科学写真…そういう写真の広がりみたいなのもちゃんと選んで、ちゃんと押さえてあるのがいいですね。

谷川 そこ、大事ですよ。新聞や雑誌に載ってる写真だけが写真じゃない。思いがけないところで、写真が有効に使われているっていうことは、子どもに知ってもらいたいな、と思いますね。

天野 で、そういうところは大人はどうしても頭から入ってしまう。その点、子どもの方がむしろ素直にそこに入っていきけると思うんだけど。でも、そこに一緒に入っていくと本

当は子どもよりも大人の方が楽しめたり…。「こどものための」と銘打ってるけど、じつは「おとなのための」っていう、ねらいもあるんですね。

谷川 大人は、まあ子どももそうなんだろうけども写真に慣れちゃって、今さら「写真とは何か」ってのは、ほとんど考えずに見てるわけですからね。だから、もう一ぺん大人も写真をちょっと考え直してほしいな、みたいなことはありますけどね。

天野 でも「写真ってなんだろう」って、この展覧会を見ればわかるかなあ…見てもわからないね、多分。

谷川 違う見方をちょっとね、教えられるだけだと思う。

天野 そうそう。あるいは自分なりに考えていく糸口が拾えとか。ともかく1回言葉を介さないと写真も撮れない、絵も鑑賞できないという風になっている僕らの頭をどうやって壊していくか、ですよ。そういう意味で僕自身、「また面白いものが勉強できるな」と思っています。

特別展示 展示期間：展覧会期間中(予定)

漂泊するカメラ・プロジェクト 2F展示室前ロビーに巨大カメラ出現。



佐藤時啓+Wandering Camera f25

「写真ってなんだろう」展の会期中、2F展示室前ロビーに、中に人間が入れる巨大カメラが設置されます。これは、いつも手にしているカメラと原理的には同じ構造をしています。カメラの中からどんな風景が見えるのか、ぜひ体験してみてください。

B1F・映像展示室 8月9日(金)～8月28日(水) 友の会無料 三越カード割引 アトレカード割引

こどものための写真展「写真ってなんだろう」関連企画

I am.—飯田かずな×三橋純展

I am.— lida & Mitsuhashi

●一般500(400)円●学生400(320)円●中高生・65歳以上250(200)円
▶()内は20名以上の団体料金および上記カード会員割引料金
※小学生以下およびお身体に障害をお持ちの方とその介護者は無料
※第3水曜日は65歳以上無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料
主催：東京都/東京都写真美術館 協力：日本ヒューレット・パカード株式会社



©三橋純「ANONYMOUS」展示風景 2001年
「FLASH」展
(Institute of Contemporary Art-Duanajvaros・ハンガリー)



©三橋純「anonymous4men」2001年



©飯田かずな「富子と君作」シリーズ 1999年

子どもたちに向けた写真展「写真ってなんだろう」(2F展示室)の開催に合わせ、映像工夫展「I am.—飯田かずな×三橋純」展を開催します。飯田かずなと三橋純は、どちらも、主に人物像、ポートレイトの作品で知られる現代作家です。この展覧会は、自分自身や、他者をとらえるツールとしての「写真」を使って、ふたりのアーティストが展開する個性的なヴィジュアル表現を通して、デジタルとアナログを越えた写真・映像の可能性や、私たち自身の「自己」の姿、「肖像」についても考察しようという試みです。



©飯田かずな「富子と君作」シリーズ 1999年

3F・展示室 B1F・映像展示室 9月1日(日)～9月23日(月祝)

写真新世紀10周年記念展 Futuring Power

フューチャリング・パワー

●入場無料 主催：キャノン株式会社 写真新世紀 共催：東京都写真美術館



写真新世紀展2001 グランプリ審査風景



写真新世紀展2002 公募審査会

新人写真家を発掘・育成するキャノンの文化支援プロジェクト「写真新世紀」が、10周年を記念して「Futuring Power」(フューチャリング・パワー)展を開催します。HIROMIX、蜷川実花など歴代受賞者の元気あふれるユニークな作品をはじめ、新世紀を予感させる作家による新作も含めた大規模な写真展です。時代と写真との関わりを鋭くとらえながら、21世紀の新しい写真表現の可能性を模索していきます。またB1Fでは、今年行われた第25回公募により選出された6名の優秀賞受賞者の作品を紹介する「写真新世紀2002」展、および2001年度年間グランプリの受賞者である川鍋はるな氏の個展「ヒエログリフ」も同時開催いたします。

●お問合せ：キャノン株式会社
社会・文化支援室 文化支援推進課 Tel.03(5482)3904

2002年度年間グランプリ公開審査会開催

優秀賞受賞の6名の中から、年間グランプリ1名を選出する公開審査会を行います。審査会では各受賞者が、審査員に自らの作品のプレゼンテーションを行い、現代における写真論を戦わせます。

日時/9月14日(土) 17:30～18:30
9月1日より電話予約の上、先着150名様ご覧になれます。(一般の方も可)
公開審査・イベントのお問合せ キャノン Tel.03(5482)3904

展覧会期間中には関連イベント、出品者によるスライドショー、トークショーなどが企画されています。



写真新世紀展2001 年間グランプリ作品
©川鍋はるな



©馮学敏「田植えの女性たち」2002年

3F・展示室 11月23日(土)～12月15日(日)

日中国交正常化30周年記念 故郷～馮学敏写真展

主催：馮学敏写真展実行委員会/朝日新聞社 共催：東京都写真美術館

在日中国人写真家・馮学敏氏が、独特の視点で中国各地の自然や民族風情を捉えた、中国文化シリーズ写真展「故郷」を開催します。「プーアル茶の故郷」「紹興酒の故郷」「長白山人参の故郷」「磁器・景德鎮の故郷」「稲作の故郷」より約240点を一挙展示公開します。

B1F・映像展示室 9月28日(土)～10月20日(日) 友の会無料

ザ・ビートルズ展／誰も知らないビートルズ

～Never-before-seen images of The Beatles～

●一般500(400)円●学生400(320)円●中高生・65歳以上250(200)円

▶()内は20名以上の団体料金

※小学生以下およびお身体に障害をお持ちの方とその介護者は無料

※第3水曜日は65歳以上無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料

主催：日本ビューレット・バックカード株式会社 共催：東京都写真美術館



ザ・ビートルズは言わずと知れた20世紀最大のバンドのひとつです。イギリスのリバプールでデビューしたビートルズが、アメリカCBSテレビの「エド・サリヴァン・ショー」で全米デビューを果たしたのが1964年2月。そして、アメリカでのメジャーイベントに出演した際のバックステージ風景の写真が、今日まで37年間CBSの写真収蔵庫に眠っていたのです。昨年秋、CBSはこれらの画像修復および大判プリント制作をビューレット・バックカード社に依頼し、カナダのアルバータ美術館で展覧会を開催しました。その興奮が、東京で再現されます。



©2001 CBS Worldwide Inc. All Rights Reserved



B1F・映像展示室 11月29日(金)～12月17日(火)

映像メディア分野でグローバルに活動するアーティストの特集・アニュアル展

グローバルメディア2002 Global Media2002

主催：東京都／東京都写真美術館 企画協力：NHKエンタープライズ21

現在の映像メディア分野にスポットを当て、国内外で活躍する日本人作家を特集します。また同時に、海外の映像メディアフェスティバルの状況を紹介するアニュアル展です。

◀高橋圭子／笹田晋司／西光一「Rakugaki」2001年(Arts electronica 2001 展示会場・参考図版)

B1F・映像展示室 10月25日(金)～11月24日(日)

聴く・観る 山本周五郎の世界

SHUGORO'S INSTALLATION WORLD

●一般、大学・高校生800(600)円●65歳以上400(300)円●ペアチケット1,400円

▶()内は20名以上の団体料金

※中学生以下およびお身体に障害をお持ちの方とその介護者は無料

主催：東京放送(TBS) 共催：東京都写真美術館

後援：日本写真家協会 協賛：コニカ 特別協力：新潮社／石井ふく子事務所

協力：講談社／文藝春秋／文化放送／前進座／ベネッセコーポレーション／博文館新社／学藝書林 他



63年8月「虚空遍歴」の舞台を訪れたとき 福井県今庄市 撮影：新潮社 小島啓一

お問合せ：生誕百年・聴く観る山本周五郎の世界事務局
Tel.03(5543)1778

『樅の木は残った』や『赤ひげ診療譚』で知られる小説家・山本周五郎は、2003年6月に生誕100年を迎えます。

この展覧会では、写真と映画、資料等により、山本周五郎の“人”と“作品”を紹介します。幻の周五郎初の原作映画を目玉とする映画上映会と、山本周五郎とその周囲の人々にゆかりの品々、そして林忠彦、小島啓一などによる多くの写真、資料などで構成。とくに周五郎はあまり写真を撮らせなかった作家であり、本展ではその貴重な写真を多数展示します。

今、この時代だからこそ、多くの方に周五郎が残した“心”を届けようと企画された展覧会です。



63年2月22日自宅にて 撮影：新潮社 小島啓一

1F・ホール 10月24日(木)～11月4日(日)

山本周五郎 フィルムフェスティバル

●料金：一般600円 小学生以下無料
●時間：午前10時～午後9時
4～5回／定員入替制

【上映予定作品】

「春はまた丘へ」「無頼無法の掟さぶ」「五辨の椿」
「初笑いびっくり武士道」「なみだ川」「ひとごころし」「雨あがる」

周五郎は昭和4年(1929)、東京市公募の児童映画脚本で、金賞を獲得しました。その幻の映画「春はまた丘へ」をはじめ、周五郎作品を原作にした映画の代表作品を上映します。

2・3F・展示室 10月1日(火)～11月17日(日)

世界遺産登録推進キャンペーン

四国霊場八十八ヶ所—空海と遍路文化展

●一般1,200(900)円●大高生900(600)円●中学生600(300)円▶()内は10名以上の団体・前売り料金
※小学生以下およびお身体に障害をお持ちの方とその介護者1名は無料

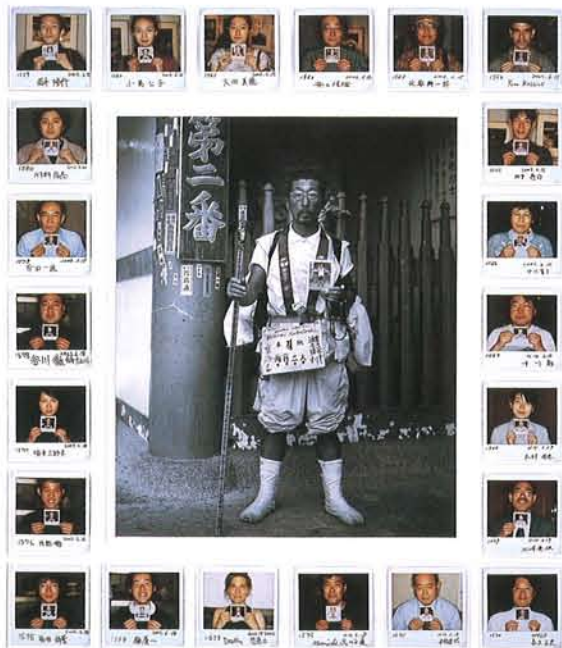
主催：「四国霊場八十八ヶ所—空海と遍路文化」展実行委員会／東京都写真美術館／毎日新聞社
特別協力：四国八十八ヶ所霊場会

聖なる時空がくれる力

—まず遍路の移り変わりと、現状からご紹介ください。

高吉 私が香川の七十二番札所・曼荼羅(まんだら)寺の小僧になった1936年ごろは、お遍路さんは春だけでした。だから「遍路」は春の季語です。戦後はバスツアー、タクシー、自家用車と、一時期はほとんど車によるお遍路さんでした。NHKが「四国八十八ヶ所」(98～2000年)を放送してから、歩くお遍路さんも増えました。定年で自分を見つめ直そうという方が多い。これを脚本家の早坂暁さんは「哲学遍路」と名付けた。若い人も多いです。以前は病気治し、良縁祈願、商売繁盛などを願う遍路がほとんどでした。

瀬戸内 昔は世の中からはぐれ、お大師さんの力におすがりするという重い病のお遍路さんもありましたね。私は徳島の生まれなので、春はお遍路さんの鈴の音とともに訪れると思っていました。今はみなさんをお遍路によく連れて行きますが、ここ4、5年、歩き遍路が増えましたね。とてもいいことです。昔はみんな歩いたのですから。御利益があるかとよく聞かれますが、あると思う。悩みやつらさを抱えていても遍路をするうち、いつの間にか元気になります。それから土地の人がお遍路さんに飲み物や食べ物を布施する「お接待」の習慣はいいですね。初めての人は無償の行為のお接待に気づか



鈴鹿芳康「縁起マンダラ No.2」2001～2002年
ゼラチン・シルバー・プリント、ポラロイド

展覧会に寄せて

空海を身近に感じて— 四国遍路は癒しの旅

座談会(出席者) 瀬戸内寂聴、高吉清順、頼富本宏、真鍋俊照、福原義春
(聞き手：冠木雅夫 毎日新聞東京本社芸芸部長)



藤原新也「四国遍土」より 1980～1981年 インクジェットプリント

ってとても慰められたと言いますよ。

—遍路の由来と、今、遍路をする理由は。

真鍋 お遍路そのものは死出の旅なんです。あの世を想定して行く。菅笠(すげがさ)に白衣に手甲、脚半などを着け、金剛杖(こんごうづえ)を持ちます。白衣には「南無大師遍照金剛(なむだいしへんじょうこんごう) 同行二人(どうぎょうににん)」と書く。白衣は死に装束です。そんな形が江戸時代からできた。

瀬戸内 金剛杖には密教でいう五大(水や火など)を表す形が刻まれている。その下に住所と姓名を記す。途中で行き倒れたら、杖が墓標になり、菅笠がお棺のふたになる。全部、死ぬための支度です。

真鍋 四国で若い人に遍路に来た理由などを聞くことがあります。大した答えは返ってきませんが、あとで「声をかけてくれてうれしかった」とはがきが来る。仏教でいう加持感応(かじかんのう)(仏力の加護を祈念し、信者が感応すること)を自然にしているんだと思います。

そんな何げない積み上げの中から、大衆の信仰を維持している場所が四国遍路かと思います。

頼富 四国遍路とは、一つの聖なる場を時間と空間で味わい、意味と力をどこかで与えていただくもの。二通りの方法があると思います。大切な人の供養や病気といった場合は、寺で弘法大師や本尊にお参りして、聖なるものの力、つまり御利益にあずかりたいという「点の遍路」が意味を持つ。歩き遍路は、哲学するといわれるように、自分探しやリフレッシュなど「線の遍路」の中で何か今と違うきっかけを求めている。この二つが四国遍路を形成して、時代によってどちらかが強く表に出てくるのです。

福原 衝撃的な経験をしました。立命館大学に講演に行った時、女子学生が、「あなたは直感を信じますか、宗教を信じますか?」と質問するんです。若い方がそんなことを考えているんですね。

瀬戸内 団体の場合、知らない人と一緒になるでしょう。同じ物を食べて、同じ苦勞をして、



岩波写真文庫「四国遍路」より 1956年
ゼラチン・シルバー・プリント

同じ宿に泊まれば親愛感がわかります。悩みをお互い話し合うようになって、苦しんでいるのは自分一人じゃないとわかっただけでも明るくなります。

空海の魅力とその存在感

真綱 いかにか今の日本は人と人の関係が疎外されているかということ。疎外感が遍路をさせる根拠なんではないでしょうか。

瀬戸内 みんな自分の悩みを聞いてもらいたいです。

真綱 若い人もブスツとしていて顔が硬い。ところが話しかけるとせきを切ったようにしゃべ

りを一生に一度したいという機運が高まり間口の広い遍路が成立したと考えられます。

福原 遍路に行くのは普段の生活からちょっと離れたい、あるいは次元の違った生活をしたいのではないでしょうか。

瀬戸内 今、遍路がはやっているのは非日常の世界に入りたいという欲求があるんじゃないでしょうか。

頼富 四国に入ってしまうと、一つの大きな聖なる空間を味わえます。海が一つの境界の役割を果たしたのではないのでしょうか。

——庶民の娯楽は今につながっているのでは。

瀬戸内 遍路は楽しみがないと続きません。団

体の遍路なんて女の人たちはきやあきやあ言って楽しんでいる。

真綱 展覧会では空海自筆の手紙、風信帖（国宝・複製）などが出る。ぜひ空海に触れてください。——では、空海の魅力とは？

福原 司馬遼太郎さんの「空海の風景」を改めて読みました。空海は現代的でスケールの大きい考え方をしている。そこにひかれます。

瀬戸内 天才ですね。宗教家としても芸術家としても。その空海という魅力的な方が1200年前にいらっしやった。それだけでも大きな存在感がある。ただ、履歴に空白の7年がある。九州あたりで中国語を習得していたのではないかしら。また唐から多くの仏典や文物を持ち帰った、その資金はどうしたかなど、まだ謎が多い。

高吉 あれこれ想像できて、しかも面白い。スケールが大きい。

頼富 空海には情報収集家、癒やし家の二つのキーワードが当てはまる。世俗的で情的かつ文化的な活躍をする半面、修行などで自然や自分の中に戻る時期と時計の振り子のように存在する。これは密教の特色でもある。この両極のあり方が空海の中では一本化している点が面白い。

——最後に本展覧会の意義と見どころをお聞かせください。

福原 東京都写真美術館は写真の名作を収集、公開する美術館です。本展覧会では写真だけでなく、国宝や重要文化財を含めた仏像、絵画、書などの品々を初めて展示します。写真がどんな表現をするかが見どころ。普段慣れていながらなかなか見られないものを、1日で体験していただくというわけです。

●毎日新聞2002年5月24日付朝刊より転載



重文 善膩師童子像
33番札所 雪隠寺蔵

写真左から

福原義春（ふくはら・よしはる）
1931年、東京都生まれ。資生堂名誉会長、東京都写真美術館長。

真鍋俊照（まなべ・しゅんしょう）
1939年、東京都生まれ。宝仙学園短期大学長。第四番札所大日寺住職。密教学専攻。



写真右から

頼富本宏（よりとみ・もとひろ）1945年、香川県生まれ。種智院大学長。密教学、密教美術専攻。

高吉清順（たかよし・せいじゅん）1925年、山口県生まれ。普通寺法主、四国八十八ヶ所霊場会会長。

瀬戸内寂聴（せとうち・じゃくちょう）1922年、徳島市生まれ。作家。天台寺住職。著書に『寂聴巡礼』など。

り出す。懺悔（ざんげ）の場でもあるんですね。——歴史的に四国遍路はどのように成立してきたのでしょうか。

頼富 松山に右衛門三郎という強欲非道な者がいて、托鉢（たくはつ）に来た弘法大師を追い返す。悔いた右衛門三郎は罪をあがなうため大師が築いた八十八ヶ所の霊場を巡り、最後に大師に会って罪を許される。これが信仰的な由来です。一方、歴史的な原形は15～16世紀に出来る。四国は日本武尊（やまとたける）の魂が白鳥になって降りた伝承もあるように、古来一つの聖地でした。修行者は悟りを開くために海や山という大自然の中に入り、四国にも修行者の霊場が形成された。これらがドッキングして、弘法大師お一人の力に集約されたのでしょう。その後、江戸時代に庶民化が起り、一般人が参加するようになった。娯楽を兼ねて聖地参



国宝 金銅鈎杖頭
75番札所 善通寺蔵

2F・展示室 11月26日(火)～1月19日(日) 友の会無料

写真展・永遠の蒸気機関車 くろがねの勇者たち

主催：東京都／東京都写真美術館／読売新聞社／美術館連絡協議会

写真とほぼ同時期に実用化をむかえた鉄道。本展覧会はその主役となった19世紀中葉から近年までの蒸気機関車をテーマに、国内外の著名写真家たちが捉えた貴重な写真と資料を検証し、鉄道写真の魅力に迫ります。

西尾克三郎「形式D51 高崎機関区」1936年8月14日撮影（個人蔵）

? WORKSHOP!

ワークショップ・レポート

東京都写真美術館では、写真や映像をテーマにした多彩なワークショップを開催しています。活躍中のアーティストを講師に迎え、古典から最新技術まで、楽しみながら写真・映像の世界が体験できます。

「日本の新進作家 風景論」関連ワークショップ
展示会の作り方+アーティストトーク
2002年 6月21日(金)・22日(土)・23日(日)
参加者 竹川祐子さん
(会社員 東京都文京区在住)

今回参加したワークショップは、学芸員による「展示会の作り方」の講演と、出品作家によるアーティスト・トークでした。東京都写真美術館では初めての試み、ということです。作品制作が多いワークショップの中では、異色の内容となっています。



©中野正貴「Ginza Chuo-ku」シリーズ(TOKYO NOBODY)から 1990年

担当学芸員は「風景論」を手がけた笠原美智子さん。アーティストは「風景論」の出品作家・平野正樹さん、鈴木理策さん、中野正貴さんが毎日交代で登場しました。

定員は30名。3日間とも大盛況で、定員オーバー。見る人の美術館や写真に対する関心の深さがうかがえます。

まずは笠原さんのお話。長年培ってきた学芸員としての展示会開催までの経験やノウハウを学ぼうと、皆さん熱心に耳を傾けていました。学芸員の仕事、日本の学芸員と海外のキュレーターの違い、実際の作業などをわかりやすく説明してくれます。

お話を聞いて、その仕事量の多さにびっくり。



今回のワークショップは、3日間とも定員オーバーするほどの大盛況。

海外では仕事の内容によって職種もキュレーター、エドゥケーター、レジストラ、マネージャーなどと分かれるのに、日本の場合は全て学芸員。身体がいくつあっても足りそうもありません。お話の後の質疑応答でも、たくさんの質問が飛び交いました。

一方アーティスト・トークに登壇する写真家の方たちは、おしゃべりが苦手な人も、好きな人もいて、それぞれ個性があってユニークです。なぜ自分はこのテーマを撮るのか、どのようにして撮るのかなどを話してくれます。トークの後は、全員で展示会場へ。実際に作品を前にして、作家のお話を聞けるなんて、またと

ないチャンス。

作家とふれあえたり、展示会の裏側を知ること、ますます写真の魅力に迫ることのできたワークショップでした。



「話すのは苦手」と言いながらも、展示会場で参加者たちの質問に丁寧に答える中野先生。

●ワークショップについての詳細は、館内備え付けの専用パンフレットまたはホームページをご覧ください。

東京都写真美術館友の会は お得な特典がいっぱいです

東京都写真美術館では友の会会員を随時募集しています。展示会のご招待・割引、上映映画の割引、ミュージアム・ショップでの割引(一部商品を除く)、美術館内カフェのコーヒー券、写真美術館ニュースeyes02の送付、学芸員によるフロアレクチャーなど、たくさんの特典をご用意しております。また東京都庭園美術館、東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園、東京都現代美術館、東京都美術館では、会員証を提示すると割引料金でご入場いただけます。この機会に、ぜひご入会ください。

●詳細は当美術館までお問い合わせください。

1F・ホール 上映会のご案内 友の会割引

子どもを持つ親たちが“子どもたちにぜひ見せたい”とコメントする四ノ宮浩監督作品「子供たち」シリーズ、自ら脚本・制作・監督を務める若手アーティスト、マシュー・バーニーの話題のアート映画「クレマスタ-3」、そして10月には東京アフリカ映画祭など、多彩な上映ラインナップを予定しています。



上映スケジュール	
「子供たち」シリーズ	
忘れられた子供たち	8月11日(日)～ 8月15日(木)
神の子たち	8月16日(日)～ 8月23日(金)
料金・上映時間のお問合せ	Tel.03(3354)3869
クレマスタ-3	9月14日(土)～ 9月29日(日)
料金・上映時間のお問合せ	Tel.03(5447)2891
アフリカ映画祭	10月5日(土)～10月20日(日)
上映時間のお問合せ	Tel.03(3394)7682
1回券1,200円 5回券5,500円(予定)	

維持会員のご案内

東京都写真美術館の活動をご支援いただくため、次の企業・団体に維持会員としてご入会いただきました。(平成14年7月現在)

- | | |
|----------------|----------------|
| ●特別維持会員 | セイコー株式会社 |
| キヤノン株式会社 | ソニー株式会社 |
| 株式会社資生堂 | 第一建設サービス株式会社 |
| 東京電力株式会社 | 大成建設株式会社 |
| 凸版印刷株式会社 | 大日本印刷株式会社 |
| 株式会社リコー | 株式会社竹中工務店 |
| ●維持会員 | 株式会社電通 |
| 旭光学工業株式会社 | 東京ガス株式会社 |
| アサヒビール株式会社 | 東京急行電鉄株式会社 |
| 朝日放送株式会社 | 株式会社東京ドーム |
| 味の素株式会社 | 株式会社東芝 |
| 株式会社NTTドコモ | 株式会社徳間書店 |
| オリンパス光学工業株式会社 | トヨタ自動車株式会社 |
| 鹿島建設株式会社 | 株式会社ニコン |
| キヤノン販売株式会社 | 日産自動車株式会社 |
| 協和発酵工業株式会社 | 学校法人日本写真芸術専門学校 |
| キリンビール株式会社 | 日本写真作家協会 |
| コダック株式会社 | 日本大学芸術学部 |
| 株式会社ザ・アール | 株式会社博報堂 |
| サッポロビール株式会社 | 富士ゼロックス株式会社 |
| サントリー株式会社 | 本田技研工業株式会社 |
| ジェイティービー印刷株式会社 | 森ビル株式会社 |
| 清水建設株式会社 | 株式会社ワコール |
- (五十音順)

1F ミュージアムショップで今、一番人気の「トイカメラ」



写真左上5,200円、右上12,700円、下5,900円(すべて税別)
ミュージアムショップの人気商品をご紹介します。今、最もおすすめなのは、プロの愛好者も多い魅力のトイカメラ。“Holga”“LOMO CMEHA8M”など、味のあるカメラをものにできた時の気持ちは格別です。

■ 図書館休室のお知らせ ■
9月24日(火)～9月27日(金)は図書整理のため休室いたします。あらかじめご了承ください。